

京都のまちの活力を高める公共交通検討会議 今後の進め方について（案）

1 今後の論点

- (1) 「歩くまち・京都」の実現に向けては、「歩くまち・京都」総合交通戦略及び「歩くまち・京都」憲章を道しるべとして、これまでの取組の成果を踏まえながら、社会経済情勢の変化も見据えた施策の推進が必要となる。
- (2) 京都には、高い水準の交通ネットワークが整備されており、これを活かすことが重要である。
- (3) 利用者の視点を重視して、連続性、柔軟性、確実性を兼ね備えた公共交通を実現するために必要な施策は何か、戦略的に重点を絞って検討することが有効である。

2 今後の検討内容（案）（※下線箇所が重点検討事項）

(1) 鉄道・バス（第2回～第4回検討会議）

ア 乗継利便性の向上

(ア) 施設整備

- ・ 鉄道間乗継駅の点検→改善すべき事項の抽出
- ・ 鉄道・バスの乗継施設の点検→改善すべき事項の抽出

(イ) 情報提供

- ・ 乗継相手の情報提供→普及に向けた課題と解決策

(ウ) 運賃制度

- ・ 事業者間乗継運賃制度の検討→課題と解決策の検討

イ バス利便性の向上

(ア) バス待ち環境の改善→取組状況と今後の方向性

(イ) 定時性・速達性・快適性の向上→目的や需要に応じたバスサービスの検討

ウ バス路線・ダイヤの将来の方向性

→人口減少にも耐えうる効率的で利便性の高い運行の維持・向上

エ バリアフリー化の推進

鉄道駅のバリアフリー化の取組→取組の今後の方向性 など

(2) 広域交通拠点、魅力づくり拠点（第5回検討会議）

ア バスや鉄道による基幹ルートの課題解決

→一般化費用を指標として、公共交通のサービスレベルの評価及び課題と克服手法の検討

イ バスを中心とした基幹ルートの課題

都心（四条、河原町、東大路）、京都駅（塩小路）での遅延→解決策の方向性

都心～京都駅

東山～京都駅

金閣寺～京都駅

バス停での混雑解消、輸送力の強化方策の検討 など

ウ 魅力づくり拠点のアクセス→拠点を選定して具体的に検討

(3) 観光利便性の向上（第6回検討会議）

- ア 観光回遊性の向上→ケーススタディ（嵐山～金閣寺～銀閣寺 等）
- イ 分かりやすい情報提供→ 観光ハイシーズン等における鉄道とバスを組み合わせたルートの情報提供普及のための課題と解決策

(4) 生活・活動拠点へのネットワーク維持・向上（第7回検討会議）

- ア 地域と一体となったモビリティマネジメントの推進
→取り組み事例の検証と今後の展開
- イ 地域特性に応じた生活交通を支える仕組等の検討
→デマンド、自家用有償運送、乗合タクシー等の検討
- ウ 山間地域における生活交通を支える仕組等の検討
→京北、雲ヶ畑の取組の検証と今後の課題
- エ 住宅地における生活交通再生の検討
→ケーススタディ、大規模団地等から地域を選定し検討

(5) 新たな公共交通の検討（第8回検討会議）

- 各回の検討も踏まえて、L R T、B R T等の新たな公共交通を活用したネットワークの強化の検討（既存交通の強化と併せて検討）
→財政問題、自動車交通への影響の克服策 など